



# ナラブ

Vol.7

平成21年10月1日



## 生活観光現代GP 平成21年度後期科目のお知らせ

本年度後期はコア科目5科目、関連科目7科目を生活観光現代GP科目として位置付け、地域資源の発掘・再評価を進める3テーマと観光設計と情報発信を進める1テーマ、計4テーマに沿った取組を行っています。

テーマ	科目名
導入科目	文化と民族
基礎科目	テーマ1：古都奈良の地域資源を現代的視点から学ぶ
	なら学概論B
	上代国文学特殊研究II
	テーマ2：奈良の自然と景観を再評価する
	奈良の歴史と自然環境
	現代民俗論演習（社会情報学専門演習II）
	テーマ3：生活環境を再評価する
	キャリアデザイン・ゼミナールB（5）
	まちなみ再生実践講座
発展科目	生活と観光
	建築住居史
	地域居住学
	テーマ4：生活観光の設計と情報の発信
	キャリアデザイン・ゼミナールB（9）
	ゼロからはじめるホームページづくり
観光文化論特殊研究	
文化メディア学インターンシップB	

本年度後期も生活観光現代GP科目を設置し、これらの科目を通じて、地域資源の発掘・再評価、観光設計・情報発信の方法について効果的に身につけ、実践的に学べるようにしています。

本年度前期に配布しましたシラバスには、昨年度の授業の様子なども掲載しています。これらを参考にぜひ多くの履修を期待しています。



### ●後期のGP科目紹介

後期の科目も奈良に関して学べる科目が揃っています。その中からいくつかの科目について昨年度の様子を紹介します。

#### 奈良の歴史と自然環境

昨年は、奈良市を中心に次の5つのコースを設定し、講義と現地踏査を行いました。(1)奈良公園・春日山原始林、(2)佐保・佐紀地域（般若寺～ウツナベ・コナベ池～秋篠寺～西大寺）、(3)佐保川流域、(4)山辺の道、東海自然歩道（新薬師寺～石上神宮）、(5)国見山・田原地区。

山辺の道、東海自然歩道の踏査では、歩道の整備状況や道沿いの寺社、山里の歴史・自然景観を調査しました。



#### 生活と観光

昨年度は、ビデオを見たり、その地域の実際の写真を見たりしながら観光やエコミュージアムについて講義しました。また、ワークショップを取り入れることで一方的に講義するのではなく、学生達に参加してはじめて成り立つという授業にしました。

今年度も学生が自ら参加できる講義・ワークショップを行いたいと思います。



●平成20年度受講生の作品●

### ●新大宮で逢いましょう

大学から新大宮駅まで歩いてみよう。南門前の道は二条通で、茶道発祥の称名寺など歴史を感じる町並みが続く。やがて西奈良の風景が夕焼けのなかに広がり、JR線をくぐって歩を進めれば、ほどなくホテルや飲食ビルが建つ新大宮に着く。40年前、駅開業によってできた新しい町だ。その間わずか20分。気の遠くなるような歴史を育んだ町から、昭和生まれの町へのタイムトリップ。奈良ならではの町歩き、ひとつの醍醐味だと思っている。

生活観光現代GP推進委員  
文学部 准教授 寺岡 伸悟



#### 発行元

奈良女子大学社会連携センター  
生活観光現代GP推進室

〒630-8506 奈良市北角屋西町  
Email: gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp  
HP: http://www.nara-wu.ac.jp/gp2007



# 今年も「はじまりは正倉院展」あるくん奈良スタンプラリーが開催されます！

今年も正倉院展に来られる多くの観光客、地元の方々に、もっと奈良の魅力を知ってもらおうと、スタンプラリーが実施されます。これは、2006年度から奈良女子大学を含む市内の団体が実行委員会を組織し、正倉院展期間を含む時期に行っているもので、生活観光現代GPの委員も関わっています。

今年の第61回正倉院展は、10月24日から11月12日の開催となっていますが、このイベントは10月17日から開催されます。今年のスタンプラリーコースは、[かわいいモノに出逢う旅][明治の風情を訪ねて][神さま・仏さまにお願い][看板と額みて歩き]の4コースがあります。

スタンプを集めると応募もしくは抽選で正倉院文様オリジナル風呂敷などが当たりますので、ぜひ参加してみてください！



## セミナーハウスでのイベント

### ●わらべうたフェスタの会場となります

ならまちをわらべうたの似合うまちにと、毎年開催されているフェスタも今年で17回目になります。奈良町セミナーハウスを会場にして、フェスタに関わりはじめてから3年目。昨年同様、中国からの留学生が、伝統的な遊びを披露したり教えてたりする企画で参加します。ぜひお立ち寄りください。

日時：2009年10月18日(日) 11:00~17:00

会場：ならまち界限

### ●M-House Project「beyond the humanism」

奈良女子大学で住環境学を専攻する学生有志によるイベントを開催します。

日時：2009年11月5日(木)～9日(月) <予定>



## 奈良の食プロジェクト活動報告

### 奈良 VS 長野県小布施 丸なす料理対決!!

2009年8月19日午前10時、——決戦は幕を開けた。

それは一通の果たし状から始まった・・・。

2009年7月。翌年の平城遷都1300年を前に、盛り上がりつつある奈良に、小布施町より一通の果たし状が届きました。刺客は「小布施屋六兵衛」。対戦者は、「奈良女子大学 奈良の食プロジェクトチーム」。

もちろん、受けて立とうと、奈良女子大学メンバーは作戦会議、試作を繰り返し、「丸なすバーガー」と「巻きなす」「丸なすのパパロア」で勝負することにしました。

この勝負の勝敗は、審査員の評価・アンケートの評価の2部門構成になっています。審査員は、地域づくり実習に参加していた学生・小布施町民・地元の物産店である「味の文化茶屋」より1人ずつを選出し、それぞれの料理を試食した後に、「小布施町」と「奈良女子大学」どちらが総合的に優れていたかを評価してもらいました。

アンケート部門の評価は、当日に試食していただいた方へそれぞれのメニュー単品について「味」「見た目」「素材の活かし方」「アイディア」、「総合」の5項目を評価していただきました。



・・・結果は

審査員部門：奈良女子大学  
アンケート部門：丸なすフライ (小布施町)

### ●丸なす料理対決を終えて

- 理学部物理科学科2回生 中谷姿乃亜さん
- 私は「奈良の食プロジェクト」から、この丸なす対決があることを知り、参加させていただきました。私は今回『丸なすバーガー』を担当させていただきました。自分が作った料理を他の人に発表するという機会が初めてだったので、とても緊張しました。

小布施に来て沢山の年配の方とお会いしました。どなたも共通して言えることは、「元気」だということです。学生である私が気負けしてしまうような感じでした。3日間という短い期間でしたが、独特の雰囲気のある小布施に、どっぷり漬かれたような気がします。

小布施の皆さん、楽しいひとときをありがとうございました。

### Recipe

- 丸なすのパパロアに使った丸なすジャム
- ①丸なすを5mm角程度の大きさに切り、水にさらす。
  - ②鍋に水を切った①、砂糖、レモン汁を加え煮込むと出来上がり！



丸なす対決の「丸なすバーガー」です。

### 編集後記

7月23日に奈良女子大学奈良町セミナーハウスにて生活観光現代GP委員会を行いました。このGP委員会は、大学教職員から構成される推進委員、事業の評価などを行っていただく地域委員、授業について厳しい意見をくれる学生委員で構成され、年に約3回行っています。

いつもは大学内の会議室でちょっと堅苦しく行われていますが、今回はもっとざっくばらんに、とセミナーハウスでの開催となりました。とても和やかな雰囲気の中、充実した意見交換ができました。